

平成20年度 全国高体連トラック・ロード全国合宿 強化指定選手選考会・トラック報告

日 時 : 平成20年12月23日(火)~26日(金) 3泊4日
場 所 : 宮崎県総合運動公園 自転車競技場 宮崎県宮崎市宮崎市大字熊野1443-12
参加人数 : 男子36名、女子7名 合計43名 ロード53名

【開 会 式】

この合宿は次代を担う競技者の育成を主たる目的として、全国高体連強化指定選手及び、高体連海外遠征合宿の候補選手の選抜を目的として、宮崎総合運動公園自転車競技場で実施した。男女共に、タイムトライアルを中心に強化委員トラック担当の山本先生(作新学院)が全体を統括した。気温の低下する12月の実施であるので、会場地は比較的暖かい宮崎を選択し前日まで20℃位まで気温は上昇していましたが、23日からは気温が12℃まで低下しての計測になってしまった。記録は男子の1kmTTで1分09秒台を、3kmIPで3分47秒台が出たのが最高で、全体的に低調なタイムであった。

【ウォーミングアップ】

43名で一斉に走行すると危険なので、落車防止のために7つのグループに編成して周回させるなど、安全確保に努めた。計測は、全国大会と同様のスターティングブロックと電子計時を使用した。

【スターティングブロックでの計測】

大会と同じ雰囲気の中で計測ができ、選手にとっては良い経験になった。スターティングブロックの使用が初めてという選手がいたが、選抜大会の前に多くの選手が、スターティングブロックによる実践ができる環境作りが大切であると感じた。

2日目の午後には、選手の希望に基づき短距離班・中距離班に分け、それぞれチームスプリントと団体追い抜きを実施した。

【女子選手への走行指導】

【所 感】

今年度の全国合宿は、JCFからの補助金を使用させていただき、参加料の低減を図りながら実施する事ができた。次の世代の強化選手をいち早く発見して強化することを目的としているので、今回の全国合宿で選抜された強化指定選手23名は、来年度に向けてより一層強化するために、海外遠征合宿を企画している。この海外遠征合宿により、体力的な強化だけでなく、選手としての意識を向上できるようにしていきたいと思った。最後に、参加選手、また合宿に協力して頂いた先生方に、深く感謝申し上げます。ありがとうございました。